

工事請負契約書

1. 工事番号・名称 第24-60110-0013号
日本海水外量水器更新工事
2. 工事の場所 いわき市小名浜字渚地内外
磐城工業用水道
3. 工期 着工 令和6年 月 日
完成 令和7年3月25日
4. 工事請負代金の額 金 円也
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円也)
5. 契約保証金 金 円

上記の工事について、発注者 福島県 と受注者 は、福島県
工事請負契約約款の各条項及び別に発注者が指示する設計図書並びに次の特約条項の
定めるところに基づいて、請負契約を締結する。

上記契約の証として、本書2通を作成し、当事者記名押印の上、それぞれ1通を保有する。

令和6年 月 日

発注者 福島県いわき市泉町字小山310番地
福島県
福島県企業局いわき事業所長 安藤 淳也

受注者

特約条項

- 第1 約款第38条第1項ただし書きの表中請負代金額2,000万円以上の場合、発注者と受注者が協議して定める回数は3回（中間前金払をする場合は2回）とする。ただし、第1項の部分払を請求する場合にあっては4回とする。
- 第2 受注者は、受注者の申請に基づき発注者が認める場合、福島県又は市町村が発注し受注者が受注している他の工事（以下「他の工事」という。）の現場代理人をこの工事の現場代理人とすることができる。この場合において約款第10条第2項中「工事現場」は、この工事の工事現場と当該他の工事の現場を通じて一の工事現場とみなすものとする。なお、受注者の申請及び発注者の承認は文書により行い、発注者は承認の際に必要な条件を付すことができる。
- 第3 約款第37条に次のただし書を加える。ただし、平成28年4月1日から令和7年3月31日までに新たに請負契約を締結する工事に係る前払金で、令和7年3月31日までに払出しが行われるものについては、前払金の100分の25を超える額及び中間前払金を除き、この工事の現場管理費及び一般管理費等のうちこの工事の施工に要する費用に係る支払いに充当することができる。